

— はじめに —

このたびはスズキッド遮光度調整機能付液晶カートリッジ「DIGIMETAL〜デジメタル〜」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。購入日や購入先が明記されている領収書や販売証明を購入先からお受け取りになり、取扱説明書、保証書とともに大切に保存してください。

— もくじ —

安全上のご注意	A
商品仕様	B
付属品	C
各部の名称	D
液晶カートリッジの取り付け	E
使用方法	F
各種設定	G
保管・保守	H
困ったときは	I

A

⚠ 危険

■溶接のアーーク光線は目や肌を傷つけます。

- ・溶接作業前に、面体と液晶カ
ートリッジが損傷していないか必
ず確認してください。
- ・溶接作業前に、液晶面の前面
を明るい光源に向けて、液晶パ
ネルが正常に作動するか確認
してください。
- ・液晶パネルが反応しない場合、
すぐに作業を中断してください。
- ・カバープレートの曇り、汚れ、損
傷がないか確認し必要に応じ
て交換してください。
- ・カバープレートを取り付けずに
溶接しないでください。
- ・液晶パネルにひび割れや破損
が見られる場合はただちに交
換してください。
- ・部品が損傷した場合、ただちに
交換してください。
- ・ご購入後の液晶パネルやソー
ラーパネルの割れや液漏れは、
保証期間内であっても保
証対象外となりますので、取り
扱いにご注意ください。

禁止

- ・分解や改造は故障の原因となり、保証対象となりませんので行わないでください。
- ・水やホコリが入らないように注意してください。
- ・高温多湿となる場所に保管しないでください。

⚠ 注意

■溶接作業時は、様々な危険が発生します。

- ・必ず保護具着用のうえ、作業を行ってください。
- ・屋内の作業では、十分な換気を行ってください。また、溶接時に発生するヒュームを直接吸わないように、防塵マスクを装着して作業してください。
- ・アーク光から周りの作業者を保護するため、防護幕や防護壁を使用してください。
- ・アーク光を見ないように他の人に注意を促してください。

B

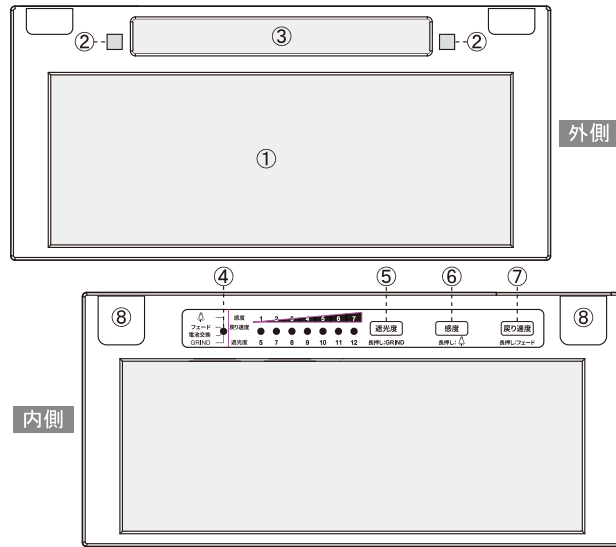
型式
DGM-100
用途
TIG/MIG/MAG/手棒溶接/ 切断・研磨の目の保護
本体サイズ
幅108.0×奥行5.0×高さ50.8mm
質量
約60g
視界領域
幅96.0mm×高さ34.0mm
切り替え時間
1/10,000秒
遮光度 遮光前
#2
遮光度 遮光時
#5, #7～#12
感度調整
7段階調整(1～7)
戻り速度調整
7段階調整(約0.06秒～約1.0秒)
電源
ソーラーパネル＋ リチウム電池(CR1025)×2個
紫外線、赤外線遮光能力
#16以上
動作温度
-5℃～+55℃
保管温度
-20℃～+65℃

商品仕様

C

[illegible]

D



No. 部品名	No. 部品名
① 液晶パネル	⑤ 遮光度調整/GRINDボタン
② 遮光センサー	⑥ 感度調整/外部光干渉防止ボタン
③ ソーラーパネル	⑦ 戻り速度調整/フェードボタン
④ インジケータランプ	⑧ 電池カバー

- ①保証に関しては別紙保証書をご参照ください。
- ②故障等の場合の連絡先
最寄りの下記営業所へご連絡ください。
- 本社営業所**
〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢17-15
三井住友海上藤沢ビル3F
TEL.0466-27-2666 FAX.0466-27-1055
- 茨城営業所**
〒315-0002 茨城県石岡市柏原17-1
TEL.0299-23-6221 FAX.0299-23-6885
- 大阪営業所**
〒578-0982 大阪府東大阪市吉田本町1-13-28
COMPLAZA松本 B号室
TEL.072-963-5666 FAX.072-963-5668
- 福岡営業所**
〒811-1211 福岡県那珂川市今光5-14-1
TEL.092-953-7011 FAX.092-953-7022
- アフターサービス課**
〒315-0002 茨城県石岡市柏原17-1
(石岡事業所内)
TEL.0299-23-6221 FAX.0299-23-6885

※廃棄処分について
本器の廃棄処分は、お住まいの各自治体の廃棄方法に従って処分してください。

お客様相談室 ヨ オ セ ツ パチパチ

 **0120-4072-88**

ホームページ <https://suzukid.co.jp>

メールアドレス info@suzukid.co.jp

製品の標準仕様・デザインは改良のため
予告なく変更される場合があります。

スター電器製造株式会社
STAR ELECTRIC MANUFACTURING CO., LTD.

■以下の点に注意して液晶カートリッジを取り付けてください。

溶接面に外側カバープレート→液晶カートリッジ→専用内側カバープレート→取付パネの順に取り付けます。

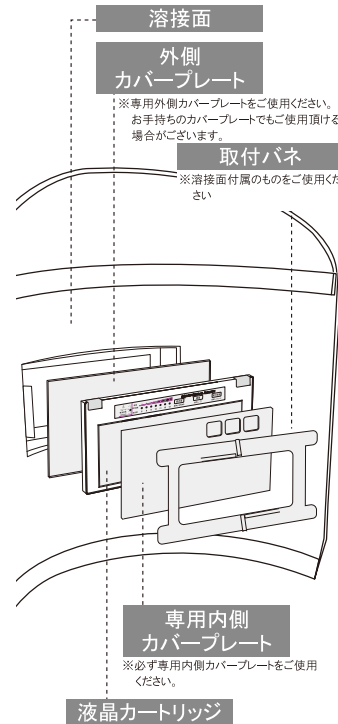
注意

1.溶接面と液晶カートリッジの間に必ずカバープレートを装着してください。

2.取り付け後、必ず各部品の状態を確認してください。

危険

液晶カートリッジには外側と内側があります。取り付けの際には間違えないよう、必ず事前に確認してから行ってください。



・いずれのボタン(遮光度、感度、戻り速度)を短押しすると電源ON(待機状態)になります。本体を振動させても3～10秒後に電源ONになります。周囲光や電池残量により、電源ONにならないことがありますのでご注意ください。

・光や振動を与えず、本体が動作しない状態で15～30分程度経つと電源OFF(スリープ状態)になります。

溶接作業の前に使用方法に応じた設定を行います。

①遮光度の調整

- インジケータランプ(電池交換)が点灯していないことを確認します。
- 遮光度調整ボタンを短押し、溶接作業に合わせて遮光度(#5、#7～#12)を調整します。

遮光度	被覆 アーク溶接	ガスシールド アーク溶接	アーク エア ガウジング
#5	30A以下	-	-
#7	35A ～75A		
#8			
#9	75A ～200A	100A以下	125A ～225A
#10		100A ～300A	
#11	200A ～400A		225A ～350A
#12			

JIS T8141遮光保護具の使用標準より

②感度の調整

感度調整ボタンを短押しして感度を7段階で調整できます。センサーが溶接作業時のアーク光以外に反応し遮光しない程度に下げてください。

・照明条件に従って感度を設定してください。

低: 周りの照明が明るい
高: 周りの照明が薄暗い

・溶接電流に従って感度を選択してください。

低: 大電流溶接
高: 小電流/TIG溶接

危険

溶接電流2A以下のアーク光には反応しません。小電流での溶接時には十分注意してください。

③戻り速度の調整

戻り速度調整ボタンを短押しして、アーク光による遮光状態から遮光前の状態に戻るまでの時間を7段階で(約0.06秒～約1.0秒)調整します。小電流の溶接や点付け溶接などの場合には速めに、大電流溶接時の残光や、TIG溶接のパルス発生時のタイムラグを埋める場合には、遅めに設定すると便利です。

■グランドモード

- 遮光機能は作動せず、通常状態遮光度#2を維持します。研磨・切断などの光が発生しない作業時に使用してください。
- 遮光度調整ボタンを長押し(約1.5秒)することでGRIND(切断・研磨)モードへの切り替えが可能です。有効になるとインジケータランプが点滅します。解除する場合、再度ボタンを長押し(約1.5秒)してください。無効になるとインジケータランプが消灯します。

■外部光干渉防止機能

- 溶接作業において外部光(照明器具等)の影響を大幅に軽減します。特に溶接現場に明るい光源がある場合に有効です。
- 感度調整ボタンを長押し(約1.5秒)することで、外部光干渉防止機能が有効になります。有効になるとインジケータランプが点滅します。解除する場合、再度ボタンを長押し(約1.5秒)してください。無効になるとインジケータランプが消灯します。

■フェード機能

- 遮光状態から遮光前遮光度に戻る際の動作が徐々に明るく戻ります。溶接直後の余熱による母材の眩しさから目を保護します。
- 戻り速度調整ボタンを長押し(約1.5秒)することでフェードモードへの切り替えが可能です。有効になるとインジケータランプが点滅します。解除する場合、再度ボタンを長押し(約1.5秒)してください。無効になるとインジケータランプが消灯します。

■電池残量の表示

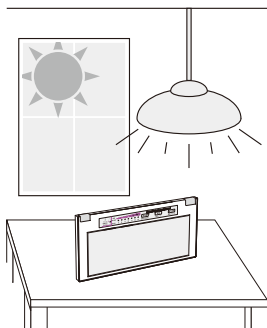
- 電池残量が少なくなるとインジケータランプが点灯します。点灯した場合、ただちに電池を交換してください。
- 完全放電するとインジケータランプは消灯してしまうのでご注意ください。

注意

パッケージの都合上、同梱している電池は6個ありますが、使用する電池は2個です。必ず未使用の電池で動作確認をしてください。未使用と使用中電池の組合せで行わないでください。

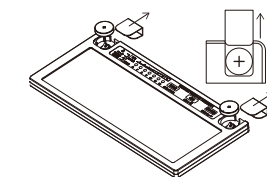
■液晶カートリッジ

- 暗い場所に保管してください。周囲の照明や外光により遮光センサーが反応してしまう場合があります。
- 液晶パネルの汚れを取る場合、乾いた柔らかい布などで表面にキズがつかないようにやさしく拭いてください。
- 換気の良い乾燥した場所に、結露や氷結しないよう保管してください。また、-5℃未満の環境で保管する場合、作業前に-5℃以上まで温めてご使用ください。



■電池

- 長時間使用しない場合、液晶カートリッジからリチウム電池を取り外して保管してください。
- 液晶カートリッジは、リチウム電池(CR1025)を2個使用しています。交換時は2個とも新しい電池に交換して、新旧混用はしないでください。
- 電池は市販の同メーカーの同一品番をご使用ください。
- 電池交換後は明るい光源に向けて、正常に遮光するかを確認してください。
- ソーラーパネルとリチウム電池の両方で動作します。片方のみでは正常動作しませんので、ご注意ください。
- 電池カバーを閉じる際は、電池カバーの短い側からはめ込むとスムーズです。



■遮光されない

原因	解決策
①カバープレートが汚れていてアーク光を遮光センサーが感知しない。	①カバープレートの汚れを除去または交換してください。
②グランドモードになっている。	②グランドモードを解除(溶接モードに)してください。(G項を参照)

■遮光状態から元に戻らない

原因	解決策
周囲の照明や太陽光線が非常に強く、遮光が継続してしまっている。	遮光センサーを光源から遠ざけるか、手で遮蔽してください。感度調整を低く設定してください。

■遮光中のパネル内に暗くならない箇所や、不自然な線が見られる

原因	解決策
液晶パネルにキズや割れ等の損傷の可能性。	ただちに作業を中止して液晶カートリッジを交換してください。

■遮光中に遮光が戻ってしまう

原因	解決策
①アーク光に対して感度設定が低い。	①感度設定を上げてください。
②アーク光の途切れ(鋼材や手の影)、TIG溶接のパルスの影響。	②戻り速度の設定を遅くしてください。

■電池寿命が短い

原因	解決策
保管時に周囲の照明や太陽光に反応し動作している可能性があります。	保管時は暗い場所に保管してください。長期間ご使用にならない場合は電池を取り外してください。